



【4月11日現在】

新型コロナウイルスワクチン接種関連情報

健康増進センター 新型コロナウイルスワクチン接種推進グループ ☎049-252-3771

富士見市ワクチン接種コールセンター ☎049-252-0777・049-252-0888

※電話番号のかけ間違いにご注意ください。

12～17歳の方の追加接種(3回目)について



追加接種(3回目)の対象が、2回目接種から6か月以上経過した「18歳以上の方」から「12歳以上の方」に拡大されました。

接種の時期に合わせて接種券を発送しますので、接種を希望される方は、届き次第下記のいずれかで予約をしてください。

■ 接種開始日 4月18日

■ 使用するワクチン ファイザー社製ワクチン

※12～17歳の方向けに、土・日・祝に専用の予約枠を設けています。

※2回目接種後に転入した方の接種券の送付は申請が必要です。



Web予約
(24時間対応)



電話予約

(月～日曜・祝日午前8時
30分～午後5時)

富士見市ワクチン接種
コールセンター

☎049-252-0777
049-252-0888



**IVR(自動音声応答)
システム予約**
(24時間対応)



☎050-3142-7989

※交互接種には対応していません。

■市内の接種状況(4月11日現在)

回数	接種対象	接種率
1回目	12歳以上	88.2%(89,540人)
2回目	12歳以上	87.6%(88,869人)
3回目	18歳以上	50.7%(48,534人)
1回目	5～11歳	17.5%(1,172人)
2回目	5～11歳	7.0%(468人)

※接種率は接種対象の人口を基準としています。



今後の感染拡大に備えて ～もしものために備蓄を～

今年に入り、感染力の強い新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」による感染が全国で急拡大し、入院患者の急増による病床の逼迫や隔離施設の不足などにより、多数の方が自宅での療養を余儀なくされています。市では、長期間の自宅療養により日用品や食料を確保できない方に対して、自宅療養者支援物資を配送するなどの対応を行っています。しかしながら、今後さらなる感染拡大が起きた場合、これまでと同様の対応が困難となる可能性があります。日ごろから意識して備えをしておきましょう。

①自ら備える

自身が感染し、症状がある場合、自宅療養期間は最短で10日間です。この間の日用品や食料の備蓄を検討してください。



②宅配サービスなどの利用

市内には生活用品や食料品の配達、テイクアウトなどの取扱店が多数あります。外出が困難な場合などは「富士見市宅配電話帳」を活用してください。



③家族・友人などとの協力

感染した方と同居する家族は検査の結果が陰性でも濃厚接触者となり、移動などに制限があります。人が集まる時間帯を避けての買い物や、親戚や友人、知人に協力を依頼するなど、普段から感染した際の対応を確認・相談しておきましょう。

新型コロナウイルス感染症に感染したら

新型コロナウイルス感染症により自宅療養をする方のため、県では自宅療養中の過ごし方や健康管理、症状悪化時の連絡先などを記載した「自宅療養の手引き」を作成しています。

